

有磯海SAを一新 「恋人の聖地」前面

中日本高速道路金沢支社は三月二十日、北陸自動車道有磯海サービスエリア(富山県魚津市)下り線を新装オープンする。富山湾を一望する立地から「恋人の聖地」として売り出す建物は、客船をイメージ。レストラン

中日本高速道路

ンはカフェメニューを充実させ、カップルの誘客を図る。

一九八三年の開業以来初めての抜本的なリニューアル。床面積は四百五十三平方メートルとやや広くした。レストランは、カップルの利用も想定して内

下り線来月20日から カップルの利用促す

装をシックにし、屋外にウッドデッキを新設。ゆったり過ごせるように客席数を三分の二の五十二席に抑えた。メニューは「白えびと甘えびのミックスピザ」など北陸の食材を使ったピザやスイーツもそろえて一新する。

二十四時間営業のセルフ方式のフードコートは、利用者が多いため客席数を約二倍の百十四席に増やす。土産物売り場では「恋人の聖地」にちなんだハンドタオルなどのグッズも増やす。

レストランとフードコートの工事期間をずらし、飲食需要に対応する。(網信明)



客船風の有磯海サービスエリア下り線の建物イメージ